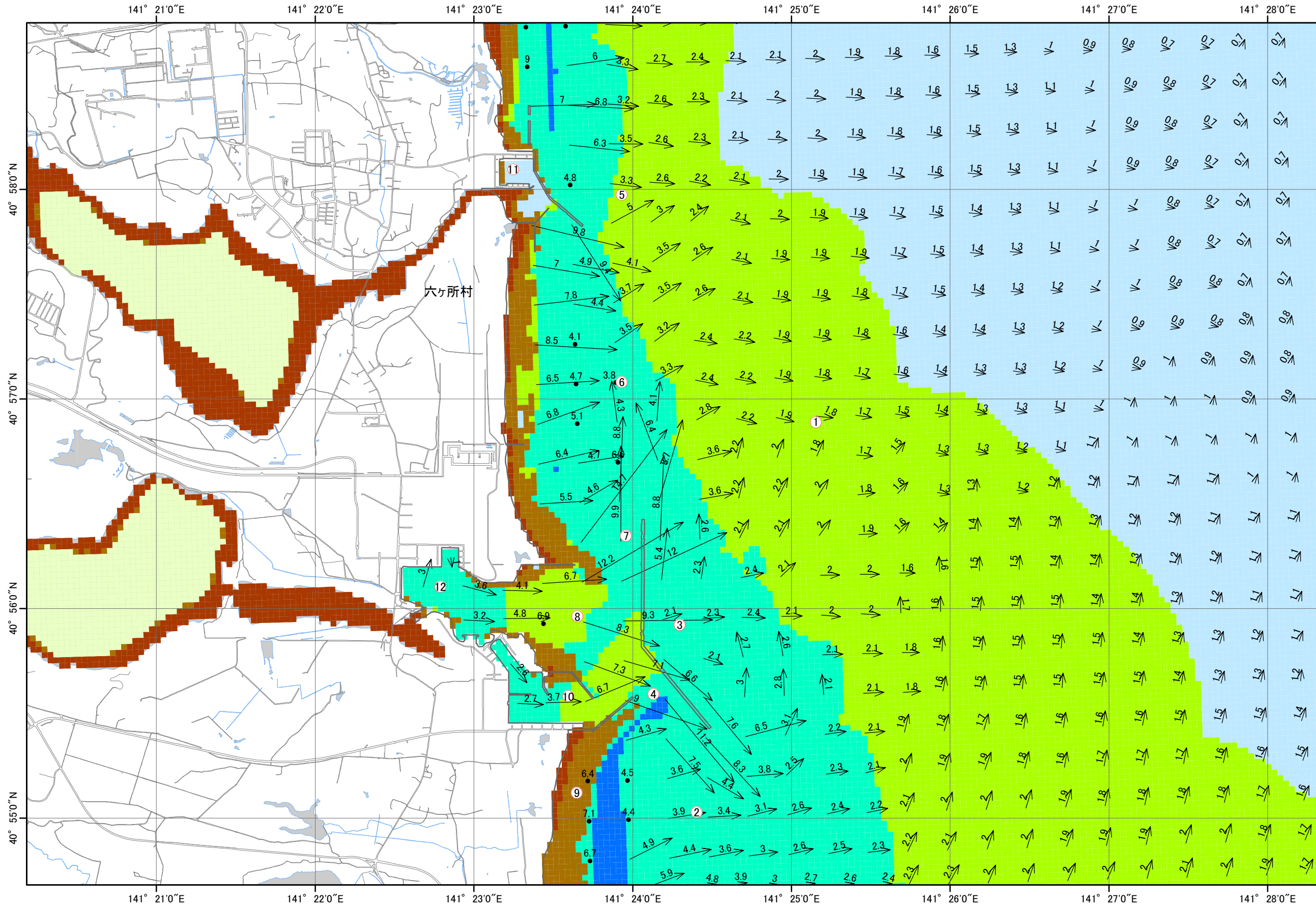


(東北地方太平洋沖地震)

むつ小川原港 津波防災情報図 (引潮図)

計算条件：最低水面（零位）
隆起量：平均 -0.06m(-0.07m ~ -0.06m)
Zo：0.85m
備考：本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。

座標系：メルカトル図法
測地系：世界測地系 (WGS84)



凡例

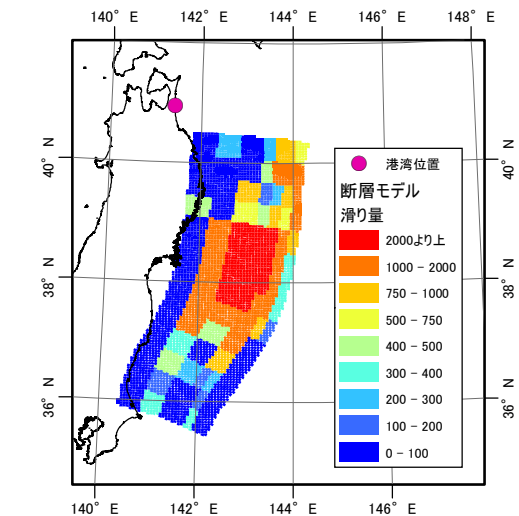
- 最大水位低下
5~最大6.3m
3~5m
2~3m
0.5~2m
0.5未満
干出域
露出域

終時変化図出力点
(図上の位置における津波の挙動を別図の終時変化図で示す。)

- 引潮時最大流 [knot]
6 knot
4 knot
2 knot

- 防護施設は、津波の越流と同時に破壊されるものとして計算している。
流向変化が激しく、進入・引潮等の判別が困難な海域では、流速のみを表示した。

断面モデル



東北地方太平洋沖地震

モーメントマグニチュード Mw	9.0
-----------------	-----

本断面モデルは、内閣府の「南海トラフの巨大地震モデル検討会」（平成24年3月1日）により公表されたものである。

0 500 1,000 2,000 3,000 4,000 m

作成機関：海上保安庁
防災情報図作成年月：令和元年6月(初版)
地形データ作成年月：平成31年3月(初版)

○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。
○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
・海上保安庁が保有する水深データ
・基礎地図情報5mメッシュ(標高)・10mメッシュ(標高)、及び基礎地図情報(国土地理院発行 国土地理院長承認 承認番号 平31情使、第30号 平成31年4月5日)